

学びの実感

ことばのちからは 生きる力

共通部分に目をつけて

- ◎先週の29日(金), 4年1組の齋藤先生の授業でした。数時間ある単元の中の1時間分ではなく, 1時間使いの単元を使い取り組みました。
- ◎少人数担当のひとみ先生とのコンビネーション(齋藤先生が指示を出しているうちに, ひとみ先生が板書する。とても自然で違和感なし)がお見事!でした。

【事後検討会】

〈自評〉

- ・取り組んでみてやはり難しい問題だったと感じました。
- ・教科書になる例題が難しいので, 類似問題を入れて, 理解度を確認し, さらに深めることにしてみました。
- ・はじめは文だけで, 考えさせようと思いましたが, イメージしやすさを考えると, 絵も必要であろうということになり提示しました。
- ・問題文の中にある計算に使用する数字を丸で囲ませれば良かったかもしれません。
- ・いろいろ指示は出したのですが, 通っていたのかが不安でした。
- ・自力解決の時の児童の解答は, 指導者が予測していた一番簡単な1つめだけがほとんどでした。多様な考えが出にくかったようです。
- ・アナウンスが不十分だったように思います。

〈参観者から〉

- ・文章中から, 2つの部分に共通する部分をしっかりと確認していたのが良かった。
- ・教師の確認不足もあったかもしれませんが, 図を完成させることができない児童がいました。最後に全体で確認するのも良い方法だったかもしれません。
- ・小プールの考え方に違いがあっておもしろかった。
- ・児童の解答はほとんど同じ答えだったが, 相手に伝えるときの『伝え方』が様々であった。
- ・友達の発表を聞いて「あっそうか!分かった」と言っていた児童がいた。伝え方や効き方が良かったのかもしれない。



- ・時間が少なくなり, まとめは担任が進めてしまっていた。
- ・「つかむ」段階を丁寧にすべきだったのでは。

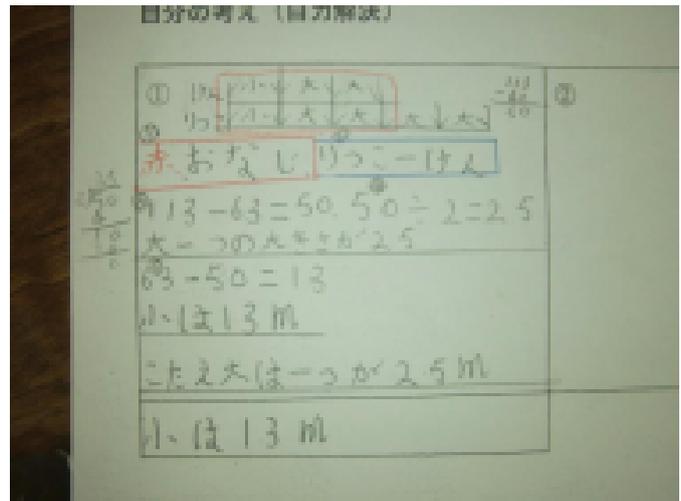
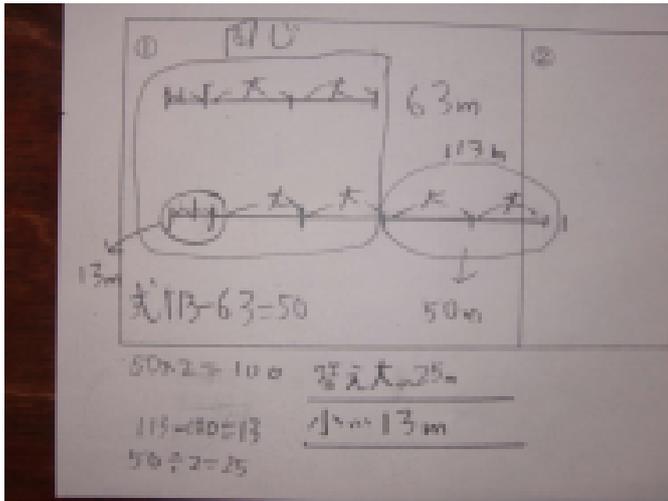
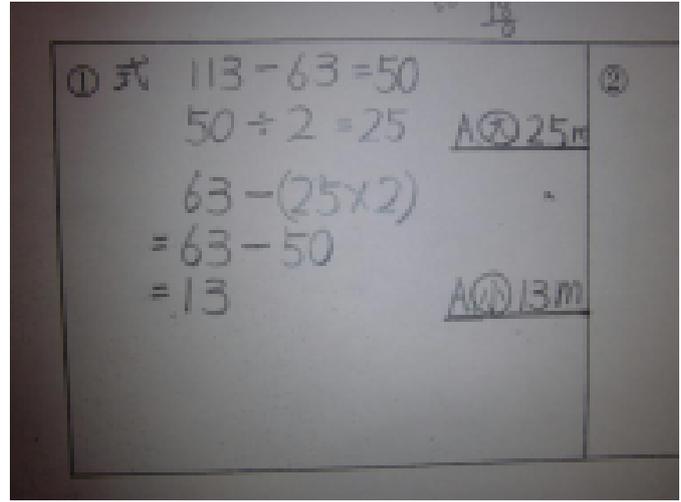
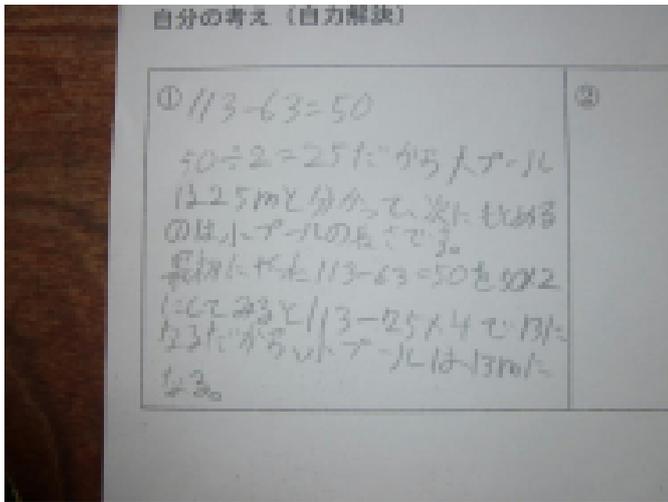
【課題のリレー】

(有効・・・○ 課題・・・●)

- 簡単な類似問題を入れたことにより, 児童の理解を確認し, 学習の定着を図ることができた。
- 「まとめ」は, 児童から出た言葉でまとめるとよい。



〈プリントから〉



※自力解決時に子供たちが考えた方法を載せました。

- ①式と言葉で説明する。
- ②式だけで説明する。
- ③図と式で説明する。
- ④図と式と言葉で説明する。

というパターンは出たものの、ほぼ同じ考え方でした（左記にあるとおり）。しかし、ここまで丁寧に自分の考えを表現できたことはさすがだと思いました。普段の授業の指導の様子がうかがえた1時間でした。

次回は…明日…

12月3日（火） 5時間目 市川学級

「整理して順序よく調べよう」

授業づくり訪問です。みんなで協力して、大成功させましょう。

さらに、今年度の研究のラストを飾るのは…

3年庄子学級・5年川村学級・なかよし庄子、葛西学級となりました。

最後まで全員で応援していきましょう。よろしくお願いします。